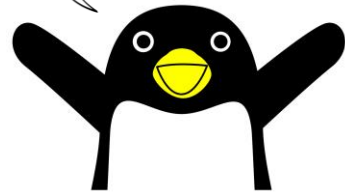




図書室の耐震工事が完了しました！

ただいまー！

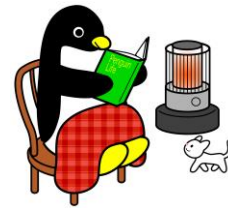


3号館1階の耐震工事が完了しました。図書室も元の場所（3号館1階）に戻りました。

移転期間中は、閉室となり、ご迷惑おかけいたしました。図書室は耐震工事とともに、みなさんに使いやすいように変化しています！！

3学期も図書室をたくさん使ってください！

現在は閲覧室と開架の一部のみのオープンとなります。
開架スペースは整理が終了した棚から開放しています。
すべて揃うまで、しばらくお待ちください。



■ブラウジングルーム

レイアウトが変わりました。

奥にソファが置いてありますが、いずれソファは撤去し、自習できるスペースを用意する予定です。みなさんの自習ができる環境をさらに増やしていきます！

しばらくはソファを休憩スペースとしてご活用ください。



■図書室

図書室入り口すぐの、荷物ロッカーがなくなりました。荷物を置きたい人は、閲覧室の机や、開架のソファなどをご活用ください。貴重品の管理はこれまでと同様です。各自できちんと管理しましょう。



■閲覧室

新聞の保管場所が、以前と異なります。仮設図書室の時と同じように、その日の新聞だけがまとめてピックアップされています。フラッと図書室に寄って、今日の新聞をザッと読んでいく、なんてカッコイイですよ。



■開架

室内に壁が増えました。これはもしや隠れ家的図書室！？いままでと少し違った図書室をお楽しみください。窓ぎわなので、ぽかぽか陽気の日は暖かいですよ。



■返却ポスト



返却ポストの位置が変わりました。これまでと同様、図書室が開いていないときの返却にご利用ください。

※仮設図書室時は返却ポストを玄関に置いておりましたが、図書室耐震工事終了とともに図書室に戻りました。玄関に返却ポストはありませんのでご注意ください。



図書委員より



『天久鷹央の推理カルテ』知念実希人:著/新潮社

No image

統括診断部。天医会総合病院に設立された、この特別部門には、各科で「診断困難」と判断された患者が集められる。人とのコミュニケーションに難がある天才女医、天久鷹央による、摩訶不思議な事件に隠された病を“診断”で解き明かす、新感覚ミステリー。

ミステリーが好きな方でも、嫌いな方でも、天久鷹央の推理に引き込まれていく、新感覚の本格医療ミステリーです。シリーズものなので、ぜひシリーズを通して読んでみて下さい。